

第1学年 学級活動学習指導案

1 単元名 「バンガロー殺人事件」(ピア・サポート)

2 本時 第5校時

3 本時の目標

- ・ 班で問題を解決することで、協力とはどういうものかを体験する。
- ・ 協力するためには、情報を正確に伝えること、友だちのよいところを認め合うことが大切だと気づく。

4 本時指導の考え方

お互いに協力し合って問題を解決することで、他者を理解し、日常の様々な活動を円滑に進めるための人間関係づくりにつなげる。

5 本時の展開

配時	学習活動・内容	指導上の留意点	集団づくりを生かす手だて	評価規準 ＜評価の方法＞
5 30 10 5	1 本時の学習活動を確認する <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 「バンガロー殺人事件」をやってみよう。 </div> 2 「情報カード」を各自に均等に配る 3 各班に「解答用紙」を配り、ゲームを始める 4 「聞き込み情報」「鑑識情報スペシャル」を得るための課題に答える 5 各班の解答を黒板に書く 6 答えを発表する 7 「ふりかえり用紙」を記入する 8 班内で良かったところ・頑張ったところなどを発表する	・ 学習のめあてを掲示「役割カード」「グループへの指示書1・2」を各班に配布班で課題を解決することを確認させる ・ 「情報カード」は、他の人に見せてはいけないことを伝える ・ 活動時間は30分である ・ 正解すれば、新たな情報が入手できることを伝える ・ 「終了時間」「真犯人」「理由」の三つを板書させる ・ 今後の活動に生かせるように、どうすればもっと良かったかを反省させる	・ 1班6人程度で、「一人一役」とし、役割が重複しないようにする ・ 班員全員の情報が上手く組み合わされないと「答え」が導き出せないのので、お互いの協力が必要となる ・ 「聞き込み情報」「鑑識スペシャル」は、間違っていたら何回出してもよい ・ 解答用紙は、1回しか出せない ・ 終了時間は、臨機応変に変える ・ 班の話し合いが活発ならば、延長する ・ ふりかえりの時間は、十分にとるようにする	・ お互いに協力し合って問題解決を図っている ＜様相チェック＞

集団づくりの取り組み年間計画（ ）年

	取り組み内容	ねらい
4月		
5月		
6月		
7月		
9月		
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		